

軍刀利沢沢登り山行報告書

(山域) 奥多摩 南秋川水系矢沢 軍刀利沢 (ぐんだりさわ)

(コース) 落合橋手前 (駐車場) ~入溪~二股~生藤山~落合橋 (駐車場)

(日時) 8月11日 (木曜日)

(天候) 曇り

(参加者) CL: 内堀 (記録)・小宮山

(山行タイム) 落合橋 9:50~入溪点 10:45~二股 13:05~生藤山 14:10~落合橋 16:50

(山行報告)

早朝 5:35 頃に幕張本郷駅に待ち合わせして出発する。湾岸線・首都高と順調に進むが、高井戸手前で渋滞に巻き込まれる。この日は今年から施行された山の日である。山に行く人が多いのかな? だらぷらでは山の日渋滞情報が INPUT されていないため、渋滞無しとなっていた。

致し方ない。中々進まず調布 IC で降りて下の道を進むが、高速が渋滞なため、当然下の道も渋滞である。トロトロ進み八王子の手前で流れが変わりスムーズに進む。ナビは南秋川をセットして進む。順調に進み南秋川周辺を過ぎ久々の信号を過ぎると左折して、集落を抜けると落合橋である。その先は、通行止めのロープが掛り、手前の駐車スペースに車を止める。

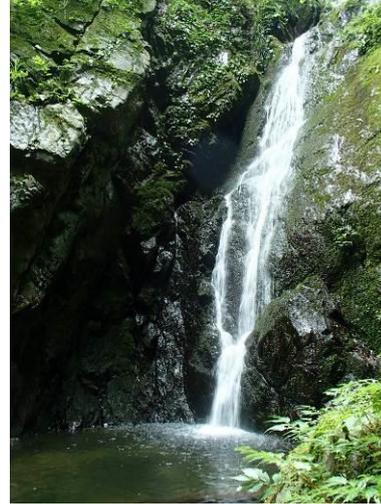
ここで遅い朝食を取る。やれやれである。渋滞で 1 時間 30 分程遅れてしまった。ボヤキながら出発準備を済ませ、林道を進む。30 分程度で入溪ポイント発見。赤テープがありました。

ここで、沢準備を行い、いざ出発する。時間が遅いな。いきなりミニゴルジュが出てきて、抜けると幅広滝 2m が出てきて、無事通過する。滝をいくつか過ぎると大滝が現れる。2 段 15m

右側にトラロープがあり、これを使用して巻いて抜ける。道が悪くトラバースするのが怖かった。

その先に 6m 滝が現れ、残置ハーケンがあるとされたが探せず、右側にあるトラロープから登り、トラバースして沢に戻った。ここの沢は苔が多く滑りやすかった。また、初めの頃に滝を登ろうと、岩に手をかけるが大きいカエルを触ってしまい、お女の子の様に高く大きい声を出してしまった。恥ずかしい。岩と同化して判らなかつたんだ。そのあと小宮山さんも違う場所で触りそうになり、ビックリしていた。

途中より小宮山さんが TOP で進み、何か所かの滝ではロープを出して頂き、至れりつくせりである。最後に CS を登り進めると枝沢 (枯れていた。) を何本か過ぎると、水は枯れて最後の詰めに入るが、地面は濡れ気味で滑りながら進むと、三国峠手前の分岐点に出た。やれやれと思いい、沢道具を片付け、生藤山を目指しここで、遅い昼食をとる。これからは下山と思い、進め茅ノ丸手前を折れたつもりであったが、手前を左に行き、途中少し登り返しを行い、尾根を拾いながら下山するものの、沢の手前の尾根であったため、沢に降りる部分が急坂になっており、懸垂で降りて矢沢を渡ると林道が現れ、進むと入溪ポイントを発見。一安心である。更に進み落合橋を渡った所の右側を降りて沢でズボン・ザックを洗う。泥がズボン・ザックに酷くついており、小宮山さんが洗わないと、車に乗せないと言われ渋々行った。瀬音の湯を見逃してしまい、結局は八王子にある竜泉寺の湯で汗を流し、ここで、夕食を食べて帰葉した。軍刀利沢は小粒で推量が少なく、巻も容易であり楽しく登れた。次は矢沢に行く林道を間違えないようにしたいと思った。





—以上—